

留学経験者のリアルVoice



留学先の魅力!



- なんととっても歴史が深い。(チェコ)
- とにかく人が優しい(台湾)
- 英語が綺麗な人が多い。自然が豊かで、どこへ行っても混んでいなく、生きやすい、リラックスできる(フルネイ・ダルサラーム)
- 本当に自然が綺麗で圧倒された。人と自然が共存する風景が素晴らしかった。(スウェーデン)
- 人が優しく、明るい国でした。陽気で、愛に溢れる人と出会うことは自分自身の愛し方と向き合うきっかけになりました。(スペイン)
- 自然が豊かで、植物がエネルギーです。南国のフルーツが美味しくていつも買いに行くのが楽しみです。(タイ)
- ご飯が美味しい!本当に美味しいしかも安い!!(インドネシア)
- 景色は綺麗だし、治安もいいし、生きるということの意味や価値をどんな時もじんわり感じさせてくれる心のオアシスでした。(アイスランド)
- 本や動画で見る100倍神秘的な世界が目前に広がる。(イタリア)
- 悠久の歴史!フレンドリーな国民性!(エジプト)
- おおらかでいい加減なところがとても魅力的。人生そんなに思い詰めなくても生きていけるなあと、思える様になります。(ケニア)
- 広大な自然と都市がどちらも楽しめる(モンゴル)
- 夏の過ごしやすさ、人目を気にしない自由な雰囲気、フレンドリーなところ。(ドイツ)
- 建物はすごく綺麗で歴史が詰まっています。プーランジェリーのパン、パティセリーのケーキ、甘いもの好きにはびったりの国。(フランス)
- 多国籍文化で、いろいろな文化に触れることができること(マレーシア)
- 学ぶ意思のある者に非常にオープンで、門戸を閉ざさない土壌。絶え間ないカルチャーショック。(メキシコ)
- 人が優しく!お肉が美味しかった!大自然の景色も最高だった!(南アフリカ共和国)



住居にまつわるエピソード

- やって良かったのかわからないことはすぐに聞くこと。(ホームステイ)
- 生野菜が出ないため、ビタミン剤で調整したり、自分で冷凍野菜を買っていた。(ホームステイ)
- 毎日湯船にお湯をためて入浴していたらホストファミリーに注意されました。
- お互いが優先すること(私の場合は睡眠)の確認、マッチングが重要だと思います。
- 共用部分の清潔感、騒音などのトラブルはあった。なかなか言い出しにくいこともあるけど、きちんと早めに会話をする必要がある。
- 住居は共同キッチン+個室で、不自由なく過ごさせていました。
- 冷蔵庫が共有のため、自分の物には必ず名前を書く。
- 注意していたことは、宗教や文化を否定せず尊重するようにすること。
- 網戸がなく蚊やカメシなどの虫が入ってくるので、蚊がいなくなるスプレーなどを使っていた。
- ヨーロッパは硬水なので、水回りの掃除をサボると石灰が固まり、退去時に影響が出る。
- エレベーターのないアパートがよくあるため、物件を探す際に注意。

オーストラリア

(情報提供:オーストラリア大使館商務部)



©Tourism Australia

世界でもっとも住みやすい国のひとつとして知られるオーストラリア。生活および教育の質が世界トップレベルであることから、多くの生徒・学生に留学先として選ばれています。オーストラリアの大学の約9割が、世界の大学ランキングにランクインしており、うち9大学は安定してトップ100位以内には選ばれています。国内在住者の約半数は海外生まれ、または両親のいずれかが海外で生まれている群を抜いた国際的な環境が、みなさんをあたたくお迎えます。小・中・高校、大学、高等専門教育機関(VET/TAFE)、英語学校などの教育機関で学ぶことができます。学生ビザを持つ留学生はアルバイトも可能なことから、勉強以外の経験を積むことができるのも魅力です。

修業年限・学期

学士号:通常3年 修士号:通常2年 博士号:通常3年~(専攻による) そのほかCertificate、Diploma、Advanced Diploma、Graduate Certificate、Graduate Diplomaなどの資格もあり、修業期間は数か月から数年。これらの学位・資格は大学および高等専門教育機関(VET/TAFE)で取得可能。多くの大学がセメスター(2期)制だが、一部ターム(3期)制を導入しているところもある。通常、大学の新学期は2月末、小・中・高校・高等専門教育機関は1月末~2月上旬開始。

入学条件・出願・選考

大学・高等専門教育機関への出願には在籍教育機関での成績証明および英語能力試験のスコアを提出する。出願は各教育機関に直接行う。出願日程や提出書類等は各機関のウェブサイトを確認。入学要件を満たしていない場合でも、英語学校やファウンデーションコース(大学進学準備コース)などさまざまなパスウェイが用意されている。教育機関からの入学許可証(Confirmation of Enrolment/CoE)取得後、学生ビザ申請が可能となる。

語学力の目安

大学・高等専門教育機関の場合IELTS 6.0~、英語学校の場合は一般英語コースであれば英語力は問われない。

留学にかかる費用の目安・滞在先

学費は教育機関・専攻により異なるため、各機関のウェブサイトを参照のこと。生活費はオーストラリア政府公式ウェブサイトStudy Australiaの生活費計算ツールをご利用ください(<https://costofliving.studyaustralia.gov.au/>)。留学生の滞在先は学生寮、民間企業が運営するStudent Accommodation、シェアハウス、アパート、ホームステイが一般的です。昨今の住宅難で、特に都心部で滞在先を見つけるのが以前より難しくなっているため、早めに滞在先を探し始めることをおすすめします。



PICK UP オーストラリア大使館商務部や州政府では、留学に関するイベントやセミナーを随時開催しています。最新情報はインスタグラム(@studyauofficial_japan)をフォローしてください。オーストラリア政府公式ウェブサイトStudy Australiaでは、コース・教育機関・奨学金の検索ができます。

お役立ちリンク

オーストラリア政府公式ウェブサイト Study Australia (日本語)



恵文社オーストラリア留学ガイド (ガイドブック無料配布中)

